

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点目標】
『学びを見通し、自分で立てた目標に近づこうと
努力できる子どもの育成』
〔笑顔!〕〔学び合い!〕〔習慣!〕
Tel.0139-52-0524 Fax.0139-52-5489

「夏休みを終えて」

江差町立南が丘小学校長 吉川 聖

夜中までも響いていたセミの鳴き声も徐々におさまり、一雨ごと季節は秋へと着実に移っております。子どもたちにとって今年の25日間の夏休みはどうだったでしょうか。休み期間、大きな事故やケガ等の連絡はありませんでした。ありがとうございました。この休み中に行われた姥大神宮渡御祭。私も少しの時間でしたが、本校の教職員と共に、子どもたちの引く山車のお手伝いをしました。江差の町中を歩きながら、古き良き江差の伝統と江差に生きる人々の祭りにかける思い、それを受け継ぐ子どもたちの勇敢な姿に感動を覚えました。

さて、夏休み明けのこの時期、各教室の前には、子どもたちが、夏休み中に取り組んだ自由研究や工作が所狭しとならんでいます。リサイクル作品、習字、「空気砲は何秒どこまで飛ぶか」・「生コン」についての自由研究等々。自分から「これをやりたい」と見つけ取り組んだ子やお家の人と相談して決めた子、もしかしたらなかなか内容が決まらず、夏休み終盤になって、ラストスパートをかけた子など様々だったと思います。「私たちがの方が大変だったよ!」という保護者の皆様の声も聞こえてきそうです。南が丘小学校では、「夏季休業期間を利用して、日常取り組めないことや興味をもったことに取り組む」をねらいの一つに、「子どもの自由な発想」や「親子のコミュニケーション」を大切にこの夏休みの作品に取り組んでほしいと毎年計画を立てております。結果として、「もっとこういうことをやってほしい」や「もっと計画的に」、「もっと時間をかけて」、「もっと自分の力で」等、大人は注文をもってしまいます。

話は少し変わりますが、テニス界で活躍している錦織圭選手の幼少期の頃の話聞いたことがある方も多いと思います。テニスのトップ選手は、小さい頃から英才教育を受けた選手が多いようですが、錦織選手は、2、3歳の頃からサッカーや水泳、小学校で野球など、様々なスポーツを楽しんだそうです。その中で5歳の時に、テニスと出会い、そのテニスを楽しむ錦織選手の姿を見た錦織選手のお父さんが、彼の才能を見出し、テニススクールに通わせたそうです。

子どもたちにとって、得意、不得意は誰にでもあることです。「宿題だから」、「やらなければならないから」という思いで、課題に取り組むことも多々あると思います。そして、時には、取り組みが中途半端になり、大人の力を借りることもあるでしょう。

しかし、子どもたちが経験する様々な取組の中で、誰も気づかなかった子どもたちの才能、子どもたち自身が更に深めたいこと・一生涯取り組んでいきたいことがきっと見つかっていくのではないのでしょうか?

そのようなことから考えると、今、校内に飾られている夏休みの作品は、子どもたちの未知の可能性を秘めている宝物なのかもしれません。是非、保護者、地域の皆様も子どもたちの夏休みの作品をご覧になっていただきたいと考えております。

夏休みも終わり、9月6日には、南が丘小学校の公開研究会も行われます。当日は、100名近い来校者が予定されております。また10月には、南が丘小学校の学習発表会も予定されております。様々な取組の中で、「勉強がわかる・楽しい」、「学校にいきたい」、「もっと挑戦したい」このような思いをすべての子どもたちがもてるよう、夏休み明けも南が丘小学校全教職員一丸となり、教育活動を進めてまいります。保護者、地域の皆様のご協力もよろしくお願いいたします。

思い出に残る夏休みになりましたか ~気持ちを切り替え、学校生活を送りましょう!~

8月21日(水)、25日間の夏休みが終わり、閑散としていた学校に明るいう子ども達の笑い声が帰ってきました。今年の夏休みは昨年以上に暑い日が多かったようですが、休み中の子ども達は、夏の太陽に負けず、元気に過ごしていたのではないのでしょうか?

夏休みが終わり、前期終了の9月30日まで、残りわずかとなりました。また後期には、学習発表会等の大きな行事も予定されています。目標をしっかりともち、その目標を達成するために友達と協力し合い、根気強く努力してほしいと考えております。

夏休み明け全校集会では



最初にうれしい報告として、4年生の佐々木菜都さんの紹介がありました。また、2名の新しい先生の着任式もあり、パワーアップしたスタートとなりました。全校集会では、学校長から「あいさつ」(元気な声でのあいさつや来校者への積極的なあいさつ)そして「周囲の友達に目を向けた優しさ」(自分が楽しいときこそ周りを観察してほしい)とお話がありました。



廊下には夏休みの思い出、作品が飾られました

1階ホールや廊下に、夏休みの工作や自由研究などが飾られています。25日間の長い夏休み。普段できないことに、じっくりと時間をかけて取り組んだ力作が勢ぞろいしています。



初めての作品となる1年生。どの作品も一生懸命さが伝わります。

手や足までリアルに作られた恐竜。なんと口からお金を入れる、貯金箱でした。たくさんお金がたまりそう!



今流行のタピオカ。作り方だけでなく、原料についても調べました。もともとは、イモだったんですね。

校内には、たくさんの力作が展示されています。保護者、地域の皆様、学校にお越しの際は、是非ご覧ください。

25日間の休みが終わったこの時期は



全国的に、夏休みが終わったこの時期は、生活リズムの乱れや学校生活の不安から、「学校に行きたがらない」児童が増える傾向があるとされています。

- 食欲不振で顔色が悪い
- 自分の部屋に閉じこもりがちになる
- 家族との会話が減る 等

左枠のような変化が子ども達に見られる場合は、ご家庭においても、「じっくりと子どもたちと話をする」「相談にのる」等、子ども達の変化を感じとってあげてほしいと思います。

また、何かありましたら、気軽に、担任、養護教諭など、学校に相談願います。

また、学校以外にも、身近に相談できる場として次のような相談窓口が開設されています。

○ 檜山教育局の教育相談電話
●教育相談電話
0139-52-1123 (月曜日から金曜日 8:45~17:30)

○ 管内で不登校に係る相談ができる窓口等		
相談窓口	電話番号	相談時間等
江差町教育委員会学校教育課	0139-52-1059	月曜~金曜(祝日除く) 8:45~17:15

本校、校門前の道路工事もまだ続いております。誘導員等も学校前についていますが、放課後学校前に遊びに来る時等も含め、ご家庭でも注意の呼びかけをお願いいたします。

「夏休み子ども朝活」が行われました！！

7月29日（月）、30日（火）に、夏休みの学習会が行われ、多くの子どもたちが学習会に参加しました。

中学生が教えてくれました！！

30日（火）には、江差中学校から2名の生徒の皆さんが、来校され、1、2年生の学習会で勉強を教えてくださいました。子どもたちも中学生のお兄さん、お姉さん方を前に、いつも以上に一生懸命に勉強に取り組んでいました。



江差中学校の2名の皆さん、ありがとうございました。

5、6年生は！！

5、6年生は、7月29日（月）～31日（水）まで、子ども朝活で、勉強と同時に、様々な体験活動に取り組みました。



朝、登校してからまず初めに、ストレッチタイムを行いました。本校の職員が講師となり、みんなでストレッチで軽く汗を流してから、各教室にわかれ、学習会がスタートしました。

学習会後は、いよいよ体験活動です。

29日（月）は、江差町教育委員会の宮原学芸員を講師に、昔の帳面づくりに挑戦です。昔の古文書の説明を聞いた後に、昔の人たちが、帳面を手作りしながら、記録を残したことを学び、実際に、5、6年生で帳面を作ってみました。



宮原学芸員から「この帳面に、修学旅行に行ったときに、スタンプを押すのもいいね！」の話にみんな共感していました。



30日（火）は、北海道檜山振興局保健環境部環境生活課 田中課長を講師に、体験型水教育プロジェクト「プロジェクトWET」について体験を行いました。これは、水について楽しく学び、考えられるようにつくられたプロジェクトです。当日は、地球儀を投げ合い、海と陸の表面積の比をみんなで

さぐりあう「青い惑星」等、数種類のプログラムで水について、学習を深めました。

31日（水）は、昨年に引き続き、炭火でのピザづくり体験です。

5、6年生で二人ずつペアを組み、自分たちでピザ生地をトッピングをしました。そのピザを玄関前で炭火で焼きました。



温度調節の関係で、ピザの裏面が、少し焦げてしまったものもありましたが、チーズがとろりと溶けた、出来立てアツアツのピザに、参加した5、6年生は、感動していました。



様々なことを学んだ子ども朝活でした！！

エネルギー教室が行われました！！

8月22日（木）、北海道電力江差営業所様のご協力を得て、4～6年生を対象としたエネルギー教室を行いました。

まず、はじめにエネルギーについての授業を行ったあとに、「ペットボトル風力発電キット」を使い、工作を行いました。完成した作品を送風機を使って風をあて、プロペラを回すと、LEDの電球が、風力で点灯しました。



身近に、風力発電の仕組みを学ぶことができました。

そして、最後に普段電柱工事等で使用されている高所作業車に乗る体験を行いました。



10m以上の高さまで伸びる高所作業車に乗って、あまりの高さに驚いた児童もいましたが、このような作業車を使い工事が行われ、家に電気が届くようになっていることを学ぶ貴重な体験ができました。

京都大学交響楽団講演会に参加しました！

京都大学交響楽団演奏会が8月23日（金）に文化会館大ホールで行われ、3年生以上の児童が参加しました。



京都大学交響楽団は、日本でも有数の伝統あるオーケストラで、今年で、創立103年を迎えます。

今回、小学生は、前半の部のみの参加でしたが、「そりすべり」や「組曲『となりのトトロ』」等の迫力ある演奏に、「後半も聞きたい！！！」という要望が出るほど、楽しい演奏会でした。

9月の行事予定です！

2日（月）委員会
児童会立候補受付
4日（水）全校集会
5日（木）選挙管理委員会
6日（金）公開研究会
*午前日課、給食なし
シェイクアウト訓練
9日（月）演劇鑑賞
*劇団四季「はだかの王様」
10日（火）納入日
11日（水）フレンズ班遠足
13日（金）児童総会
チャレンジタイム
16日（月）敬老の日

18日（水）マラソン大会
19日（木）児童会選挙、ALT 来校
20日（金）マラソン大会予備日
チャレンジタイム
23日（月）秋分の日
24日（火）避難訓練、一日防災学校
27日（金）納入日、江特研バス遠足
30日（月）前期最終日、全校集会

9月6日（金）は、南が丘小学校の公開研究会が行われます。今回は、2年生と4年生の授業を公開します。国立教育政策研究所の調査官の方の講演も行われます。南小の先生方も入れ、100名近い先生方が集まり、研究会が行われます。

荒天時の登下校についてのお願い

夏休み明け、急に激しい雨が降り、大変驚きましたが、南が丘小学校では、登下校時に大雨や強風、雷等の悪天候が予想される場合は、次のような対応をとる場合があります。

- 1 登校時刻等に変更がある場合
 - ・午前6時30分頃から連絡網でお知らせいたします。
- 2 荒天により通常の下校が厳しいと判断した場合
 - ・一部の学年による集団下校…可能な範囲で教員が引率します。
 - ・全校一斉集団下校…天候状況がさらに厳しい場合（この場合も可能な範囲で職員が引率します）
 - ・学校待機…下校が危険であると判断（天候状況によっては、保護者の方にお迎えをお願いします）。

尚、子どもたちの登校時の安全確保等について不安等がある場合は、自宅待機させるなどの対応をお願いいたします。その場合、必ず電話等で学校への連絡をお願いします。

檜P連研究大会今金大会に参加しました

檜P連研究大会が8月25日（日）に今金町で行われました。江差町からもたくさんのPTA会員が参加しました。

午後の講演会では、クイズ番組等にも出演している金田一秀穂氏が講師となり「言葉の教育」と題して講演を行いました。

講演の中で、「きまりが悪い」という言葉に触れ、「きまりが悪い＝はずかしい」という言葉が、今、若者の間で失われてきていること、つまり恥ずかしさが失われてきていることや、若い人たちは、〇や×で答える知識は豊富だが考えることが苦手なこと等がだされました。これを受け、人と人が教え合うコミュニケーションが大切だと話されておりました。

新しい本校の職員を紹介いたします

2名の教職員が着任いたしましたので紹介いたします。

若林 則幸 教頭（奥尻小学校より）

この度の異動で江差町の向かいにある奥尻小学校より赴任して参りました若林則幸です。実家は小樽ですが、今から40年ほど前、橋本町に住んでおり懐かしさを感じつつ、歴史ある南が丘小学校の一員となれたことを大変嬉しく思っております。保護者の皆様、地域の皆様と手を携えながら、どの子にとっても学びがある、笑顔あふれる学校づくりに力を尽くしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



森 博則 時間講師（退職人材活用事業）

この度、時間講師として午前中おじゃまいたします森と申します。どうぞよろしくお願いいたします。沖揚音頭の写真をなつかしくながめていました。また、ホールから見える樹木にも成長を感じました。少しでも、子ども達の力が伸びるように力をつくしたいと考えています。体調面で不安もかかえておりますが、がんばります。知っている方が多く力強く感じております。よろしくお願いいたします。

